

海外留学報告書

【参加者E】

所属	経済	学部	国際文化・ビジネス観光	学科	4	年
プログラム名	夏期語学研修(個人型/英語研修)					
留学期間	西暦 2024 年 8 月 12 日 ~ 2024 年 9 月 6 日 (約1ヶ月)					
留学先 (国・地域)	イギリス	留学先大学名	カンタベリー・クライスト・チャーチ大学			

1. 留学した理由、目的・目標	<p>私は日常生活の中で何か物足りなさを感じていました。海外留学を決意した理由は、何か新しいことを見つけられるかもしれないと思ったからです。知らない国で、知らない人々と暮らすことは、きっと新しい発見があると感じていました。留学先でも「なぜ留学しようと思ったのか?」とよく聞かれました。その度に頭の中で「自分探しのためです」という答えが浮かびましたが、実際には「イギリスは素晴らしい国だからです」と伝えました。もちろん、イギリスが素晴らしい国であることは本場で、行きたかったという気持ちも本物です。イギリスには世界的に有名なオックスフォード大学やケンブリッジ大学などがあり、素晴らしい人々が集まる国です。そんな素晴らしい人々が住む国で生活してみたいと思いました。この留学が、私にとって新しい自分を見つけるきっかけになると良いと思いました。</p>
2. 現地での活動内容 (授業や生活面など)	<p>月曜日から木曜日までは9時から15時まで授業があり、金曜日は9時から12時まで授業がありました。授業は1日4時間半で、途中で2回の休憩がありました。授業の後には毎日アクティビティがあり、まるで部活動のようでした。バレーボールやバスケットボール、卓球、楽器演奏、カードゲームなどがあり、私はいつも積極的に参加しました。授業の後にこうして遊ぶ時間があつたので、毎日がとても充実していました。クラスでは発表やジェスチャーゲーム、ビデオ作成、演技ゲームなどがあり、毎日が楽しかったです。先生は最初に説明をするだけで、その後は学生同士やグループで自分なりの個性を出して伝え合うという、日本の英語授業とは異なる形式の学び方でした。ホストファミリーは優しい家族で、特にホストファーザーはインド人だったので、いつも美味しい料理を作ってくれました。週末には、ホストファミリーがロンドンをはじめとする様々な観光地に連れて行ってくれて、貴重な経験をさせてもらいました。</p>
3. 留学の成果 (・目標の達成度 ・新しく発見したこと ・新しく感じたこと など)	<p>今回の留学で新しく知ったことはたくさんあります。イギリスの人々、建物、自然、街並みなどが、日本とは大きく異なることを実感しました。そして、イギリスという国についても多くを学びました。私がイギリスで気に入ったのは、自然が豊かで街が綺麗なところです。滞在先はホームステイだったので、毎日英語を話す機会があり、英語力が伸びたと感じています。1ヶ月という短い期間に実際に暮らしてみて気づいたことがあります。それは、イギリスの人々は職業に関係なく、誰もが大切にされ、同じ価値があると感じる文化があるということです。例えば、バスに乗ると、たった2、3分しか乗っていないお客さんでも、降りるときには必ず運転手に感謝の言葉を伝えます。「ありがとう」と言わない人を見たことがありません。また、公園や観光地では、多くの人が日光浴やピクニックをしていました。みんな楽しそうにいて、その雰囲気が自分にも伝わり、自然と良い気分になりました。こういった穏やかで温かい雰囲気も、イギリスの魅力の一つだと感じました。</p>
4. 留学経験を今後、どのように活かしますか	<p>どのようにこの経験を活かせばいいのかわかりません。当初はたった1ヶ月で英語力が大きく向上するとは思っていませんでしたが、この経験は非常に貴重なものでした。現地で感じたことや気づいたことが私を強くし、また世界の広さを教えてくれたように思います。今回の留学で、自分が本当にやりたいことを見つけることができました。それは、英語と日本語の先生になることです。実際にイギリスで出会った先生方に憧れを抱きました。授業は毎日楽しく、クラスメイトとの絆も深めることができました。授業を通じて学ぶ楽しさを伝えてくれる先生方の姿を見て「こんな先生になりたい」と思いました。そのためには語学力と知識が必要です。この留学経験を通して、目指すべき目標が明確になりました。</p>
5. 自由記述	<p>海外留学は本当におすすめです。特に、グループで行くよりも一人で行った方がいいと感じました。今回の留学は、私に自信と新たな可能性を広げてくれました。旅は出発の飛行機から始まります。知らない国、知らない人の中で自分の足で歩き、自分で考えながら行動することは、正直とても不安でした。私の英語力では簡単なことしか話すことができませんでしたが、それでも不安を感じながら挑戦しました。1ヶ月間の留学を無事に終えて、楽しい時間と素晴らしい思い出を作ることができました。帰りの飛行機の中でも様々なことを考えました。やってみなければわからないことがたくさんありました。イギリスに行く前は不安でいっぱいでしたが、行ってみると素晴らしい思い出や貴重な経験ばかりでした。この留学は学生だからこそ経験できるものだと感じました。もちろん社会人になってからでも留学は可能ですが、その時には学生の時とはまた違う世界観や経験になると思います。</p>

**海外留学プログラム／グローバルキャンパス（GC）体験プログラム
参加者へのアンケート内容（参加前/参加後共通）**

回答者は以下の各項目について、それぞれ1～5のいずれかを選び回答する。

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 全くあてはまらない | 4. だいたいあてはまる |
| 2. あまりあてはまらない | 5. よくあてはまる |
| 3. どちらでもない | |

1. あなたが学習しようとしている言語の能力についてお伺いします。

- 学習する言語の全体的なコミュニケーション能力に自信がある。
- 特にリスニングの（聞く）能力に自信がある。
- 特にスピーキングの（話す）能力に自信がある。
- 特にライティングの（書く）能力に自信がある。
- 特にリーディングの（読む）能力に自信がある。

2. あなたが思う自分に対する能力や自信についてお伺いします。

- 研修を受ける国や社会に関する知識を持ち、情報の収集ができています。
- 受講するプログラムの目的を理解している。
- グローバルシーンにおいて実践的に学習中の言語を使うことができる。
- ライティング（文書作成、理論的思考）の基本を身につけている。
- 学習中の言語で質疑応答に対応できるノウハウを身につけている。
- グローバルシーンにおける対人関係（リーダーシップ、チーム形成、問題解決を含む）を構築することができる。
- グローバルシーンに通用する国際感覚を身につけている。
- グローバルシーンにおいて交渉力を身につけている。
- これからの就職活動について自信がある。
- 与えられた仕事に責任を持つことができる。

3. あなたの異文化に対する態度や意見についてお伺いします。

- 自国とは異なる文化に理解をもっている。
- 自国文化と他の文化の違いを快く受け入れることができる。
- 文化の異なる人々と、様々な方法でコミュニケーションができる。
- 自国文化について相手に伝えることができる。
- 多様な文化や価値観を認識し、多様性を認め合うことができる。

4. あなたの将来のキャリア展望についてお伺いします。

- 自分の適性や能力にあった仕事があるか理解している。
- 自分が就きたい仕事が決まっている。
- 自分が将来就きたい仕事のために、どのような能力が必要かを理解している。
- 国際的な仕事に関心を持っている。

2024年度 夏期語学研修(個人型/英語) 参加前後における意識調査アンケート結果

【参加者E】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力	2.8	3.4
2 自己効力感	3.6	3.9
3 異文化意識	4.2	4.6
4 キャリア展望	3.5	4.8
5 全体(平均)	3.5	4.2

